

AC・Net ニュース

NO. 144

2006年

8月22日

Human Network for Researchers toward Advanced Telecommunications

盛夏の候、皆様には益々ご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。

7月に行われました「先端医療における情報技術」についての講演会には多数の参加をいただき有難うございました。

次回9月の例会は、近畿総合通信局・近畿情報通信協議会共催で「フォトリック技術の新たな始動」をテーマに講演を下記の通り予定しておりますので、皆様ふるってご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

☆ 9月例会のお知らせ

日時： 2006年9月8日(金)

会場： 大阪新阪急ホテル 2F 「花の間」

講演会： 15:00～17:00

「光ファイバ伝送のさらなる可能性」

大阪大学大学院 電気電子情報工学専攻

助教授

丸田 章博 氏

「光の多次元性を活かす信号処理」

大阪大学大学院 生命先端工学専攻

助教授

小西 毅 氏

懇親会： 17:00～18:30

☆ 10月見学会

10月5日(木)神戸大学海事科学部附属練習船「深江丸」にて明石海峡クルージング。船内施設見学の後、船の通信・通信機器について、若林通信長(助教授)と古野電気(株)荻野市也氏よりお話を伺います。

今回は会員限定で保険料など参加費1000円を徴収いたします(要事前申込)。

尚、自由参加で乗船前に海事博物館も見学していただけます。

(海事博物館見学参加者は12:00集合、深江丸乗船のみの方は12:45集合)

詳細はメールとHP・次号AC・Netニュースでご案内します。

第161回 AC・Net 例会（9月8日）

第7回「ICT フォーラム近畿」「u-Japan クローズアップセミナー」

共催：近畿総合通信局・近畿情報通信協議会

協賛：けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会

【講師】 丸田 章博 氏
大阪大学大学院
電気電子情報工学専攻 助教授

【演題】 「光ファイバ伝送のさらなる可能性」

【概要】

光ファイバは、大陸間、都市間といった長距離にわたって大容量の情報を伝送するために用いられてきた。最近では、家庭にいたるアクセス網にも導入がすすみ、人々が手軽に、かつ、安価にブロードバンドサービスを利用できるようになってきた。本講演では、このように情報伝送路として光ファイバを利用することに加え、さらに多くの情報を自由自在に相手先まで届けることのできる将来のフォトニックネットワークの構築に向けて、光ファイバを高機能信号処理デバイスとして利用する方法を紹介する。

【略歴】

1988 大阪大学 工学部 通信工学科 卒業
1990 大阪大学 大学院工学研究科 通信工学専攻 修士課程 修了
1993 大阪大学 大学院工学研究科 通信工学専攻 博士課程 修了
1993 大阪大学 助手
2005 大阪大学 助教授 現在に至る。

【講師】 小西 毅 氏

大阪大学大学院

生命先端工学専攻 助教授

【演題】 「光の多次元性を活かす信号処理」

【概要】

次世代光通信の担い手としてフォトニックネットワークの開発が精力的に進められていることから、新しい”光”の技術への期待が高まっていることがわかる。光通信以外の様々な産業分野で独立に発展してきた”光”の技術の蓄積を、次世代光通信の開発に活かしていくためには、従来技術間の不整合を解消するためのインターフェース技術が重要となると考えられる。本講演では、光の時間的特徴を利用した光通信技術と光の空間的特徴を利用した光学器械とのインターフェース技術とその展開について紹介する。

【略歴】

1991 大阪大学 工学部 応用物理学科 卒業

1993 大阪大学 大学院工学研究科 応用物理学専攻 修士課程 修了

1995 大阪大学 大学院工学研究科 応用物理学専攻 博士課程 修了

1996 大阪大学助手

2002 大阪大学助教授 現在に至る。



*AC・Net 7月講演会 ～講演会のアンケートから～

- 過去の例会にはあまり見られなかった医の分野のテーマであり、興味深く、かつ楽しく拝聴させていただきました。
- 今回は大変参考になった。企画された方々に敬意を表し、講師先生にお礼申し上げます。
- 医療機関向け（入院患者向け）の給食管理システムを扱っていますので、大変勉強になりました。



演題：「医療分野における情報技術」

講師：兵庫県立大学大学院 工学研究科 教授
畑 豊 氏

- 色々な機器で画像処理が行われており、これからも大いに進歩すると予想され楽しみです。
- 超音波診断の将来性について、さらに深める分野であると驚きでした。
- 超音波システムの話は大変興味深いものがあり、将来性があると感じた。

演題：「現在の整形外科における情報技術の利用」

講師：神戸大学大学院 医学系研究科 整形外科 特命講師
長宗 高樹 氏

- 情報通信の分野（工学）にいるものとして、本日のテーマ（医学）の話題は目新しいもので、言葉・単語も耳慣れないものばかりでした。
- 非常にお話が上手で、医療、術現場への応用開発がまだまだなのを改めて認識できた。
- 普段は想像もつかないエリアの話が聞けました。

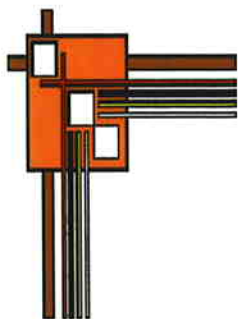


【事務局から】「関西先端研究センター」は「未来 ICT 研究センター」に名称変更しました。

- 講演会の御案内は、メール配信及び WWW—KARC のホームページ(www-karc.nict.go.jp/ACnet)で行っています。
- 転任やメールアドレス変更など、会員名簿情報に変更がある場合は、その都度事務局までお知らせください。

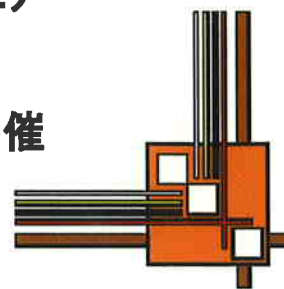


〒 651-2492 神戸市西区岩岡町岩岡 588-2
独立行政法人 情報通信研究機構 未来 ICT 研究センター内
TEL 078-969-2132 FAX 078-969-2119
E-mail acnetjimukyoku@po.nict.go.jp
ホームページ www-karc.nict.go.jp/ACnet



情報通信技術研究会(AC-Net) 第161回例会のお知らせ

近畿総合通信局・近畿情報通信協議会共催



情報通信技術研究会
運営委員長 益子 信郎

記

1. 日 程 2006年9月8日(金)
2. 会 場 大阪新阪急ホテル
〒530-8310
大阪府大阪市北区芝田 1-1-35
TEL. 06-6372-5101・FAX. 06-6374-6885

3. 講演会 15:00~17:00 「花の間」(2F)

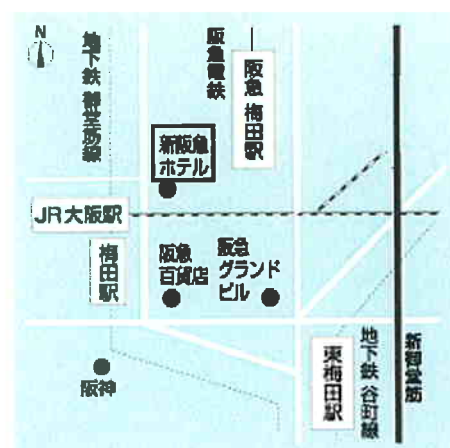
「光ファイバ伝送のさらなる可能性」
大阪大学大学院
電気電子情報工学専攻 助教授
丸田 章博 氏

「光の多次元性を活かす信号処理」
大阪大学大学院
生命先端工学専攻 助教授
小西 毅 氏

4. 懇親会 17:00~18:30 「花の間」(2F)

5. 会場までのご案内

<交通> JR大阪駅下車
阪急・阪神・地下鉄梅田駅下車



ファクシミリ返信票

年 月 日

宛 先： 情報通信技術研究交流会 (AC・Net) 事務局

FAX：078-969-2119

E-mail acnetjimukyoku@po.nict.go.jp

件 名： 9月8日(金) 第161回AC・Net 例会申し込み

15:00~18:30

大阪新阪急ホテル

〒530-8310

大阪市北区芝田 1-1-35

TEL. 06-6372-5101・FAX. 06-6374-6885

「光ファイバ伝送のさらなる可能性」

大阪大学大学院

電気電子情報工学専攻 助教授

丸田 章博 氏

「光の多次元性を活かす信号処理」

大阪大学大学院

生命先端工学専攻 助教授

小西 毅 氏

返 信：不要部分を消去して下さい。

15:00-17:00 講演会(無料)に

出席します・欠席します

17:00-18:30 懇親会(AC・Net 非会員は¥2000)に

出席します・欠席します

氏名：

所属：